東中学校だより

令和７年１０月１５日　第９号
文責　校長　沼野　友宏

学校教育目標　○進んで学ぶ生徒　○心豊かな生徒　○身体をきたえる生徒

小川町は小京都か？

１０月１日（水）２年生では、おがわ学の一環で、八和田公民館長　山本髙志　様を迎え、「小川町は小京都か？」と題して、お話しいただきました。小京都の条件は、①京都に似た自然景観、町並み、たたずまい　②京都と歴史的なつながりがある　③伝統的な産業・芸能がある　の３条件のうちひとつでも当てはまれば、全国京都会議に加盟し、登録して名乗れるそうです。ちなみに、令和７年４月時点で全国に３７か所の小京都の登録があるそうで、小川町は「武蔵の小京都」と称されています。

２年生は、新年１月２２日（木）～２４日（土）にかけて２泊３日で京都・奈良へ修学旅行に出かけます。修学旅行は、「学びを修める」旅です。これから、準備が本格的になってくると思います。その準備や旅行中に京都の歴史や文化等に直接触れて学ぶとともに、小川町についても「武蔵の小京都」と称される所以を感じ、考えてもらいたいと思います。

生徒会役員認証式

先日の生徒会本部役員立合演説会及び選挙で、多くの生徒の信任を得て、会長に〇〇〇〇さん、副会長に〇〇〇〇くんと〇〇〇〇くん、本部役員に〇〇〇〇さん、〇〇〇〇くん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さんが当選し、１０月２日（木）に認証式を行い、正式に生徒会本部役員となりました。

立会演説会では、立候補者は、限られた時間の中で、それぞれが生徒会活動への自分の考えや思いを堂々と話していた姿を大変立派だなと感じました。また、推薦人の生徒の皆さんが、短い時間の中で、立候補者の推薦理由や良い点等を分かりやすく紹介していたことにも驚きました。多くの人の前で自分の考えや思いを話すことは、難しく、また、大変勇気がいることだと思います。

生徒会長になった篠澤さんをはじめ、新生徒会本部役員のみなさん、みなさんが演説会で話したことが全て実現できるかわかりませんが、少しでも多くのことが実現できるように、活動していって欲しいと思います。そして、伝統を受け継ぐだけでなく、新鮮な目で見て、オリジナルを少しでも加えていってくれることを望んでいます。１年間、よろしくお願いします。

また、前生徒会長　〇〇〇〇くんをはじめ旧生徒会本部役員のみなさん、１年間お疲れ様でした。みなさんの活躍は誰もが知っていることです。時には、自分のことよりも生徒会活動のことを優先しなければならない時期もあったことと思います。しかし、それを感じさせないチームワークと笑顔を絶やさないみなさんの姿がありました。１年間、本当にありがとうございました。

生徒のみなさんは、特に１、２年生のみなさん、新生徒会本部役員を支え、生徒会活動を一層盛り上げていってくれることを期待しています。

期末テストに向けて

中間テスト全ての教科が返却されたと思いますが、結果は、どうだったでしょうか？結果が「良かった」には良かった理由が、「悪かった」には悪かった理由があるはずです。「悪かった」場合の理由は、例えば「勉強時間が十分でなかった」「授業をしっかりと聞いていなかった」「試験範囲の内容は理解できているつもりだった」等。中間テストへの取組等への反省を生かして期末テストに臨んでほしいと思います。

さて、「なぜ勉強するのでしょうか？」「高校入試があるから」とか、「良い点数や良い成績を取りたいから」という人もいるかもしれません。この問いに、中学３年生の子どもをもつある保護者は「色々な知識を身につけることは、色々な人と話ができることになるから」「今やっている方法より

も、早くできる方法や簡単にできる方法があるかもしれない。知識がなければそのもっと良い方法を自分で見つけることができないから」とも答えています。勉強する理由は、人によって異なり、ひとつではないでしょう。私は、「知らなかったことを知る、あるいはできなかったことができるようになると自分自身が豊かになる、あるいはものを観る目が広がるから」「自分の可能性や適性、興味関心を見つけるため」だと思っています。

　とはいえ、中学校卒業後の進路選択は避けて通ることはできません。中学３年生になると、「受験勉強をしなければ。」という声をよく聞きます。あらためての受験勉強も大切ですが、定期テストの勉強や日頃の授業の積み重ねが受験勉強につながっていきます。教科の好き嫌いに関わらず、５０分の授業を受けなければいけないのであれば、その５０分で授業内容を理解するという意気込みで取り組み、分からないことがあればその日のうちに先生に尋ねることです。勉強は知識の積み重ねでもあります。分からないものをそのままにしておくと、分からないものが次々と増えていってしまいます。「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」とも言います。先生方を大いに利用してください。先生方は、その教科のプロであり、教えるプロです。そして、何よりも勉強は、誰のためでもなく自分のためにするものです。

　最後に作家　田口久人さんの「勉強する理由」という言葉を紹介します。

学校の勉強がそのまま　役立つことはないかもしれない
自分が何に向いているのか　興味を持っているのか　勉強したからこそわかることもある
やりたいことを見つけたとき　役立つこともある
勉強が嫌いでもいい　知識が役に立たなくてもいい　学び方は生き方になる
知らないことがあればまずは自分で調べてみる
苦手なことがあっても諦めずに考え続ける
本当にわからなければわかる人に聞いてみる
勉強とはいかに　自分が知らないかを知ること
知らない世界を知ることで　学び続けることでもっと人生は楽しくなる

躍動する１，２年生

　新チームになって初めての公式大会　新人戦比企地区予選会が各会場で行われました。各会場では、大きな声援と最後までひたむきに競技する生徒の姿をみることができ、嬉しく思いました。お忙しいところ、会場にお越しいただき、応援いただきました保護者の皆様に感謝申し上げます。また、県大会へ出場する生徒の皆さんには、県大会でのますますの活躍を期待しています。なお、野球部は、４日（土）熊谷市の第２位大幡中学校とのプレーオフに１０対３で勝ち、見事、県大会へ出場することになりました。<★・・・県大会出場>

<野球>　　第２位　決勝戦　対滑川中　惜敗
<サッカー>　２回戦　対松山東中　惜敗
<ソフトテニス>
　男子　団体戦　　第３位　　　個人戦　★第４位　〇〇〇〇・〇〇〇〇組
　女子　団体戦　　ベスト８
<バスケット>　男子　１回戦　対東松山南中　惜敗
　　　　　　　　女子　１回戦　対滑川中　惜敗
<バレーボール>　ベスト８
<卓球>　男子　団体戦　予選リーグ惜敗　　個人戦　シングルス　ベスト１６　〇〇〇〇〇
　　　　女子　個人戦　シングルス　予選リーグ惜敗
<剣道>男子　団体戦　★第２位　〇〇〇〇・〇〇　〇・〇〇〇〇・〇〇〇〇・〇〇〇〇・〇〇〇〇・〇〇　〇
　　　　　　個人戦　★ベスト８　〇〇〇〇
　　　女子　団体戦　予選リーグ　惜敗　　個人戦　★ベスト８　〇〇〇〇